



かがみっ子

①かんがえる子

②がんばる子

③とめあう子



鏡山小学校 学校だより 12月12日 No.17
文責 校長 益田 宏

12月に入り、日ごとに朝夕の寒さが厳しくなってきました。インフルエンザ等の感染症が唐津市内の学校で急速にまん延しています。本校も先日1年生が4日間の学年閉鎖となりました。学校全体でみると小康状態を保っていますが、まだ、かぜの症状での欠席もありますので、ご家庭でも手洗い、うがいが習慣となるようにお声掛けください。

さて、11月から12月にかけて様々な体験活動等を実施しましたので、児童の感想を交えてご紹介します。

防災教室



11月28日（木）、県内の自衛隊の方にお越しいただき、4年生を対象に防災教室を行いました。担架や土嚢の作り方を教えていただいたり、自衛隊の大型トラックに乗せていただいたり貴重な体験をさせていただきました。

『災害の時に、どんなことに気を付ければよいかよくわかりました。自分は海上自衛隊員になりたいと思いました。』『自衛隊の人はこんな大変な作業をしています。』『非常時の持ち出しグッズは季節によって変えなければいけないということがわかった。』

防煙教室



11月29日（金）、学校医の松本先生にお越しいただき、6年生を対象に防煙教室を行いました。喫煙による人体への影響等、様々なことを話していただきました。

『先生の話聞いて、改めてたばこは怖いものだということがわかりました。たばこに含まれる有害物質は約200種類もあると知って驚きました。』『たばこは吸い始めるとやめられなくなるところが怖いと思いました。大人になってもたばこは吸いたくないと思いました。』

日フィル弦楽四重奏

12月3日（火）、日本フィルハーモニー交響楽団の方が来校され、5・6年生に弦楽四重奏の演奏をしてくださいました。一流の音楽家の生演奏を間近で聴くことができ、子供達は楽器（ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ）が奏でる音やメロディーの美しさを感じているようでした。



租税教室



11月27日（水）、唐津法人会の方にお越しいただき、6年生を対象に租税教室を行いました。税金が何に使われているのか教えていただいたり、1億円分の1万円札のレプリカを見せていただいたりしながら、税金について楽しく学ぶことができました。

『これまで税金は本当に必要なものなのかと思っていましたが、みんなが暮らしやすい社会にするために、なくてはならないものだわかりました。』

虹ノ松原での体験学習



12月6日（金）、虹の松原の再生・保全活動が行われている「KANNE」の皆様のご指導を受けながら、3年生が体験活動を行いました。

『白砂青松にはならなかったけど、みんながんばっていたので最初よりきれいになってよかったです。』

『松葉かきを初めてやったけど、みんながんばったおかげで白い砂が見えてうれしかったです。わたしもボランティアになって今日よりもっときれいにしたいです。』

薬物乱用防止教室



12月6日（金）、学校薬剤師の亀山先生と佐賀県薬剤師会の川副先生にお越しいただき、6年生を対象に薬物乱用防止教室を行いました。薬物の危険性や依存性について、クイズを交えながら分かりやすく教えていただきました。

『大麻や覚せい剤など、薬物は植物でできていることを初めて知りました。薬を飲むときは、飲む量や回数、飲む時間を確認することが大切だということがわかりました。』『SNSサイトで簡単に買うことができるので、だまされて買わないようにしたいです。誘われてもはっきりと断ることができるようになりたいです。』

歯磨き教室



12月10日（火）、学校歯科医の蓑原先生とスタッフの方にお越しいただき、2年生を対象に歯磨き教室を行いました。効果的な歯磨きの方法を、模型や映像を使ってわかりやすく教えていただきました。

『色々教えてもらったので、これからは、歯を大切にするために歯磨きをきちんとします。』『強くみがいてもきちんとみがけていないことを教えてもらったのでよかったです。』